

第65回地盤工学会北海道支部技術報告会 プログラム

於：国立大学法人室蘭工業大学 大学会館（G棟）1階多目的ホール
（室蘭市水元町37-1）

*発表時間10分、質疑応答3分（1編当り、パワーポイント発表）

*ファイルはセッション開始前に会場にあるPCにコピーしてください

第1日目 令和7年1月24日（金）

10:00-10:10 開会挨拶 石川 達也 支部長（北海道大学大学院）

1日目（午前） 10:10-11:50 （7編） 座長：磯部 公一（北海道大学）

[斜面・斜面崩壊・斜面災害・火山灰質土]

1) 過圧密履歴を受けた火山灰質土の再液状化特性

北見工業大学大学院 ○藤島 佑太

北見工業大学 山下 聡

2) 恵庭降下火砕堆積物（En-a）からなる斜面の現地計測およびその物理力学挙動

室蘭工業大学理工学部 ○松井 武蔵

室蘭工業大学大学院 石川 凌、川村 志麻

3) 道内火山灰質土からなる斜面の地震時および降雨時の崩壊挙動に関する模型実験

室蘭工業大学大学院 ○小松 竜大、川村 志麻

室蘭工業大学理工学部 鈴木 元大

4) 欠番

5) 道南地域の斜面災害リスクに及ぼす気候変動の影響評価

北海道大学 熊田 大晃

北海道大学大学院 ○石川 達也、岡地 寛季

6) 透水異方性を有する無限長斜面への非定常不飽和浸透流の定式化

北海道大学 ○西村 聡、佐藤 泰地

7) 斜面浅層における不飽和浸透流への無限長斜面適用条件の体系化

北海道大学 ○佐藤 泰地、西村 聡

1日目（午後1） 13:00-14:00 （4編） 座長：所 哲也（北海学園大学）

[凍上・凍結]

8) 種々の凍結粘性土の微小ひずみ剛性特性とモデル化

北海道大学 ○深田 佑、西村 聡

9) 熱・水・土連成有限要素解析による粘土の凍上に対する過圧密の影響に関する考察

北海道大学 ○野澤 慶人、西村 聡

10) 凍上試験の冷却温度が泥岩の凍上性評価に与える影響

土木研究所寒地土木研究所 ○御殿敷 公平、深田 愛理、山木 正彦

11) 欠番

1日目(午後2) 14:10-15:50 (7編) 座長:西村 聡(北海道大学)

[カーボンナノチューブ・石膏・固化破碎土・流動化処理土・地盤補強・真空圧密・新技術]

12) カーボンナノチューブ混合土の強度特性

北見工業大学大学院 ○矢代 雄一
北見工業大学 山下 聡、坂上 寛敏

13) 固化破碎土による試験盛土の時間経過と強度特性

土木研究所寒地土木研究所 ○佐藤 厚子、山木 正彦
北海道開発局札幌開発建設部 廣瀬 純司、山崎 智弘

14) 廃石膏ボードの地盤材料へのリサイクル方法に関する検討

萩原建設工業株式会社 ○江本 啓二
株式会社ドーコン 高橋 秀彰

15) プラスチックボードドレーンの地盤補強効果に関する予備的検討

錦城護謨株式会社 ○日下部 祐基、山内 義文、大寺 正志、本間 祐樹

16) 泥炭地盤での真空圧密併用盛土における間隙水圧挙動に関する考察

株式会社ドーコン ○高橋 秀彰
錦城護謨株式会社 白神 新一郎、榊原 司

17) 種々の配合条件で原位置養生された繊維材混合流動化処理土の繰返し非排水三軸せん断特性

室蘭工業大学大学院 ○佐藤 優光、木幡 行宏

18) 屋外掘削溝地盤の崩壊前兆把握および土砂ガードによる崩壊土の移動防止効果

北海道大学 ○横浜 勝司
労働安全衛生総合研究所 玉手 聡、堀 智仁
日本スピードショア株式会社 菊田 亮一

16:00-17:00 特別公演

土木研究所寒地土木研究所 林 宏親 様 「泥炭地盤対策技術の歴史を振り返って」

18:30- 懇親会 蓬峯殿(北海道室蘭市宮の森町1丁目1-1) 1階 黎明の間

第2日目 令和7年1月25日(土)

2日目(午前) 10:00-11:40 (7編) 座長:加藤 晃(苫小牧高専)

[盛土・盛土の動態観測・泥岩・軽量盛土材・地盤材料・開削トンネル]

19) 物理探査による泥炭性軟弱地盤に沈埋した盛土の状態把握に関する検討(その2)

土木研究所寒地土木研究所 ○深田 愛理、橋本 聖、山木 正彦
土木研究所 尾西 恭亮

20) 山岳地沢部における工事中盛土への浸水・排水対策工の検討事例

日本工営株式会社 ○石川 裕規、橋本 和明

21) UAV点群データによる軟弱地盤上の盛土の動態観測の検証

宮坂建設工業株式会社 ○熊谷 大輔、菅野 豪紀、小寺 恒平、稲船 晃、林 啓二

22) 道路盛土で用いた泥岩材料の吸水膨張膨潤特性とその評価

室蘭工業大学大学院 ○小原 拓己、安部 哲生、川村 志麻
川崎地質株式会社 三嶋 信雄

23) 開削トンネルの地震時相互作用力に関する模型実験(地盤変位載荷実験と函体強制せん断実験の比較)

中央大学大学院 ○七里 蒼
中央大学 西岡 英俊
株式会社HRC研究所 島田 貴文
公益財団法人鉄道総合技術研究所 土井 達也、井澤 淳

24) 単調および繰返し載荷による軽量盛土材の三軸せん断特性

室蘭工業大学大学院 ○田澤 宏太、木幡 行宏
株式会社構研エンジニアリング 菅原 正則

25) 室内における簡易動的コーン貫入試験の原位置試験への適応性及び土質定数との関係

室蘭工業大学大学院 ○水野 敏裕、川村 志麻
川崎地質株式会社 三嶋 信雄
室蘭工業大学大学院 小原 拓己

2日目(午後1) 13:00-14:25 (6編) 座長:塩見 武(大林組)

[泥炭・軟弱地盤・長期圧密]

26) 北海道江別市の泥炭地盤における各種コーン貫入試験

秋田工業高等専門学校 ○山添 誠隆
北海道大学名誉教授 田中 洋行
北海道大学大学院 西村 聡
北海道土質試験協同組合 中川 範彦
株式会社ドーコン 高橋 秀彰
ソイルアンドロックエンジニアリング株式会社 石井 正紀
株式会社シーウェイエンジニアリング 齋藤 礼位
土木研究所寒地土木研究所 林 宏親

27) 泥炭性軟弱地盤上の低盛土道路における供用後の沈下予測精度に関する検討

株式会社構研エンジニアリング ○菅原 正則、益子 優太、菊池 優希
土木研究所寒地土木研究所 橋本 聖
室蘭工業大学大学院 木幡 行宏
北海道科学大学工学部 川端 伸一郎

28) 除荷を受けた泥炭の温度・ひずみ速度依存挙動の統一的解釈の構築

北海道大学 ○河内 太志、西村 聡

29) 異なる層厚において初期応力の深度分布の考え方が粘性を考慮した圧密沈下挙動に与える影響

北海道大学 ○大崎 慈丈、渡部 要一

30) 異なる温度条件下で圧密を受けた泥炭の熱伝導率の計測手法の検討

北海道大学 ○大島 明久、西村 聡、河内 太志

31) 泥炭の地震動特性に関する遠心力模型実験

土木研究所寒地土木研究所 ○橋本 聖、林 宏親、山木 正彦

2日目(午後2) 14:35-16:15 (7編) 座長:永井 宏(室蘭工業大学)

[補強土・補強土壁・ジオシンセティックス・杭・杭基礎]

32) 能登半島地震におけるジオグリッド補強土の被災報告

前田工織株式会社 ○久保 哲也
室蘭工業大学大学院 川村 志麻
川崎地質株式会社 三嶋 信雄

33) 壁面パネルの変状が補強土壁の耐震性能に及ぼす影響

土木研究所寒地土木研究所 ○野村 孝志、山木 正彦、橋本 聖
九州工業大学 川尻 峻三
ヒロセ補強土株式会社 志村 直木
JFE 商事テールワン株式会社 新田 武彦

34) ジオセルによる支持力増強メカニズム解明に向けた模型実験

北見工業大学大学院 ○三浦 優輝
北見工業大学工学部 高岩 尚紀
北見工業大学大学院 Batbayar Enkhzaya
東京インキ株式会社 川俣 さくら、原田 道幸
北見工業大学工学部 川口 貴之

35) カルバート基礎補強工法による細砂模型地盤の支持力・変形特性

室蘭工業大学大学院 ○横井 天駿、木幡 行宏、小松 貴広

36) 種々の補強体寸法による巻き込みジオグリッド補強地盤の支持力特性

室蘭工業大学大学院 ○小松 貴広、木幡 行宏、横井 天駿

37) Bearing capacity performance evaluation of normal and spiral piles in various types of ground under two-way cyclic vertical loading

北海道大学大学院 ○Shah Fahcem、磯部 公一

38) 砂地盤における既製コンクリート杭基礎の合理的な液状化対策に関する検討

土木研究所寒地土木研究所 ○楠田 侑平、山木 正彦、江川 拓也

～総合建設コンサルタント～



登録

- ・ 土壤汚染状況調査指定機関 2003-01000-2002
- ・ 建設コンサルタント業（建 05）第 6399 号
- ・ 計量証明事業（濃度・騒音・振動）
- ・ 一級建築士事務所（石）第 4848 号
- ・ 作業環境測定機関 01-48
- ・ 測量業 第（11）8374 号
- ・ 地質調査業（質 05）第 1079 号
- ・ 補償コンサルタント業（補 05）第 4214 号



【 本 社 】



【 本 社 別 館 】

業務内容

「環境関係」

不溶化・吸着材の開発

水質・土壌分析

アスベスト含有分析

「社会基盤整備関係」

騒音・振動調査

家屋調査

地質調査

コンクリート診断

土木設計

土質・骨材試験

【本 社】〒007-0894 札幌市東区中沼西 4 条 1 丁目 4-13 ☎ (011) 791-1651

【函館支店】 北斗市 開発 209-21 【帯広支店】 音更町木野大通東 14 丁目 3-21

【北見支店】 北見市端野町端野 2-11 【道北支店】 深川市音江町 2 丁目 12-16

【釧路支店】 釧路町中央 3 丁目 16 【苫小牧支店】 苫小牧市ウトナイ北 11 丁目 1-7

【後志支店】 倶知安町北 4 条東 10 丁目 8-3

多数アンカー式補強土壁工法



トリグリッド補強土工法 テラグリッド工法（寒冷地）



EDO-EPS工法（軟弱地盤）



パラリンク（軟弱地盤）



排水補強パイプ（のり面対策）



ハウエル管



多機能フィルター



プラスチック製雨水貯留浸透槽 ジオプール工法



日本の土台を新しく。
岡三リビック株式会社

北海道支店

〒060-0031 北海道札幌市中央区北1条東2-5-8 創成パークビル7F

TEL：011-222-3351

自然・環境、そして人とのコミュニケーション



上山試錐工業株式会社

代表取締役社長 上山 弘

(本社)

〒060-0032

札幌市中央区北二条東十三丁目1番地の7

tel 011-241-6516 fax 011-241-0336

(土質試験研究所)

〒007-0806

札幌市東区東苗穂6条1丁目5番40号

tel 011-783-4865 fax 011-782-5025



自走 オランダ式貫入試験機の開発

総合建設コンサルタント
株式会社 エーティック



地域を見据え、未来を創る



会社HP

つくるを拓く
MAKE BEYOND



私たちのフィールドに限界はありません。つくり続けたい、明日を。ランドデザイナー・カジマ。



未来のために
地球をやさしく診まもる



長年培ってきた専門技術を活かし、
陸、河川、そして海洋と、
地球すべての調査・解析・評価を通して
コンサルティングを行う「アースドクター」です。

 川崎地質株式会社
Kawasaki Geological Engineering Co., Ltd.



<http://www.kge.co.jp/>

北海道支店
〒001-0045 札幌市北区麻生町7丁目3番12号(U.C.BLD 2F)
TEL.011-350-0044 FAX.011-350-0042 E-mail:kge15@kge.co.jp
■函館営業所:函館市西旭岡町2丁目3番14号
■釧路営業所:釧路市春採6丁目1番26号

本社
〒108-8337 東京都港区三田2丁目11番15号(三田川崎ビル)
TEL.03-5445-2071 FAX.03-5445-2073

地盤に強い総合コンサルタント

検索： 基礎地盤



基礎地盤コンサルタンツ(株)は、
地盤コンサルタントのパイオニアとして
1953年より活躍の場を広げてきました。
これからも時代に求められる分野へと
活躍の場を広げ、社会資本の整備・維持管理、
防災・減災に貢献してまいります。

- 社会インフラの整備・更新維持管理
- 国土強靱化に対応した防災・減災
- 東南アジアを中心とした海外展開
- 新分野ビジネス(エネルギー・環境・情報)

Kisojiban

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

<https://www.kiso.co.jp>





SHIMZ
SHIMIZU CORPORATION

輝く瞳の先にあるもの。

何か大きなものができる。

何か新しいものができる。

何か素敵なものができる。

そんなワクワクを

私たちは、いつも、いつまでも

忘れないようにしたいと思う。

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION
清水建設

信頼のもと、
社会になくってはならない企業グループに



大日本ダイヤコンサルタント株式会社
Dia Nippon Engineering Consultants Co., Ltd.

北海道支社 〒001-0010 北海道札幌市北区北十条西2-13-2 TEL: 011-729-2701



豊かな人間環境の創造に貢献

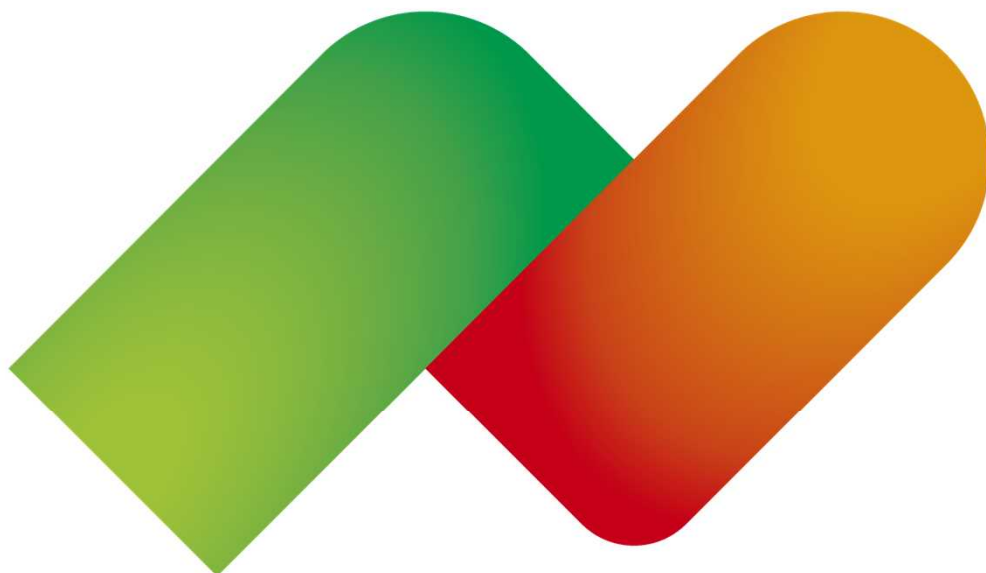
清流 [美々川]

地下水から川が始まり、湿原の中を蛇行し、
生き物の宝庫ウトナイ湖につながるこの美々川は
広大な石狩低地帯においても
唯一の原始河川として、その美しい姿を残しています。



株式会社 ドーコン

本社 / 〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4番1号 TEL.011-801-1500 FAX.011-801-1600
<https://www.docon.jp>



西松建設

誠意をもってことにあたり、技術を軸に社会に貢献する。




日本工営株式会社

代表取締役社長 金井 晴彦

《 本 社 》〒102-8539 東京都千代田区麹町 5 丁目 4 番地
<https://www.n-koei.co.jp/consulting/>

札幌支店長 橋 場 克 泰

《 札幌支店 》〒060-0005 札幌市中央区北 5 条西 6 丁目 2 番地 (札幌センタービル 22F)
営業企画部 TEL(011)205-5531 FAX(011)252-0345
技術第一部 TEL(011)205-5521 FAX(011)252-0343
技術第二部 TEL(011)205-5290 FAX(011)208-2314

 北武コンサルタント株式会社

真のコンサルタントを目指して

HOKUBU CONSULTANT

北武コンサルタントは、道路、河川および鉄道などの計画、構造物設計や診断補強などのコンサルタント業務のみならず、研究技術開発などを通じて、幅広く社会資本の整備や維持管理に力を注いでいます。

北武コンサルタント株式会社 URL : <http://www.hokubu-c.co.jp/>

本 社 〒062-0020 札幌市豊平区月寒中央通7丁目4番7号 北武 第2ビル
TEL. 011-851-3012 FAX. 011-851-3433
東京事務所 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町2丁目5-4 第二亀谷ビル3F
仙台事務所 〒984-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目4-10 仙台タツミビル5F



北海道石灰化工株式会社

本社： 〒053-0022北海道苫小牧市表町3丁目2番12号
TEL (0144) 32-7522 (代) FAX (0144) 32-7535

苫小牧工場： 〒059-1372北海道苫小牧市勇払145番地149
TEL (0144) 56-0078 (代) FAX (0144) 56-2579

ホームページURL/<https://www.h-sekkaikakou.co.jp>

E-mailアドレス/hokuseki@hsk.nittetsukou.co.jp

種別	製品名	品質	対象土と特質
生石灰	ベストキーパーK	工業用生石灰	高含水比の軟弱土、ハドロ、浚渫土等を高温発熱、吸水による急速改良
石灰系	ベストキーパーP30	工業用生石灰をベースとした生石灰系安定剤	高含水比から低含水比までの軟弱土、ハドロ、浚渫土等を発熱、吸水による改良に加えて、添加剤の複合効果で安定強度の増加を促進する。 土性により、最も適した品種を選定する。
防塵固化材	ベストキーパーK-DP	工業用生石灰	PTFE(フッ素樹脂)で粉体の特性を改質することにより安定剤本来の特徴を損なうことなく粉塵発生を防止し、作業環境、周辺環境の改善に効果を発揮する。
	ベストキーパーP30-DP	工業用生石灰をベースとした生石灰系安定剤	

北海道の地盤を熟知している技術者がお応えします。



URL <https://h-doshitsu.co.jp>
E-mail doshitsu@h-doshitsu.co.jp

工藤 康雅 (技術士：総監、建設、地盤品質判定士) 遠藤 秀博 (技術士：建設、土壤汚染調査技術管理者)

松本 和正 (技術士：総監、建設、応用理学、

地質リスク・エンジニア)



北海道土質コンサルタント株式会社

〒062-0931 札幌市豊平区平岸1条2丁目5番16号
TEL (011) 841-1466 FAX (011) 841-5490

仕事の舞台は



北海道土木設計株式会社

代表取締役 若山 浩

〒060-0002

札幌市中央区北2条西1丁目1番地 マルイト札幌ビル8階

TEL:011-231-6321 <https://www.do-doboku.co.jp/>

Hokkaido Doboku Sekkei Co.,Ltd.

広い大地と人々です



MASUMURA

ISO 9001 : 2015 認証登録 (本社)

益村測量設計 株式会社

道路、河川、港湾、農業用施設及び開発行為に関する
調査・測量・設計、物件調査、GIS 及び土木施工管理

代表取締役 **益村夏菜子**

本社：〒093-0046 網走市新町1丁目7番14号 TEL0152-44-7335 FAX0152-43-3379

E-mail: masumura@masumura.co.jp , URL <http://www.masumura.co.jp/>

札幌営業所：〒060-0061 札幌市中央区南1条西9丁目6-1 TEL011-271-6935 FAX011-271-6935
南1条グランドハイツ407

岩見沢営業所：〒068-0007 岩見沢市7条東6丁目11-6 TEL0126-32-0158 FAX0126-32-0158

十勝営業所：〒080-0331 河東郡音更町雄飛が丘北区1-165 TEL0155-29-5318 FAX0155-29-5318

地すべり観測機器に新たな選択肢を。



2点間の変位量を自動計測

- 雨・雪・粉じんに強い。
- 道路・河川を挟んでの計測。
- 測定可能距離は7m~140m。

計測が困難な場所ほど威力を発揮する

Merex-D[®]

拡散レーザ変位計



遠隔地からの通信による観測も可能です
*特許出願中のシステム
©NETIS INC. 2014



孔内傾斜と地下水位をボーリング孔1つで自動計測

- センサ部が薄型なので、パイプ内に空間があり、水位計等を同孔に設置可能。

Dr.Clip[™]

detailed recording inclinometer pipe
パイプ傾斜計



遠隔地からの通信による観測も可能です
*特許出願中のシステム
©NETIS INC. 2014



傾斜した方角・角度を自動計測

- 加速度センサ・電子コンパスでどの方角に何度傾いたかを計測。
- 立てた単管パイプの上に乗せるだけの簡単な設置。

Merex-CR[®]

Area net 傾斜計



遠隔地からの通信による観測も可能です
*特許出願中のシステム
©NETIS INC. 2014

気になるワードがありましたら遠慮なくお問い合わせ下さい。



明治コンサルタント

上記商品のお問い合わせ先：

〒064-0807 札幌市中央区南7条西1丁目21番地1

[本店営業課] TEL:011-562-3066 FAX:011-562-3199 <https://www.meicon.co.jp/>



地球が仕事場。

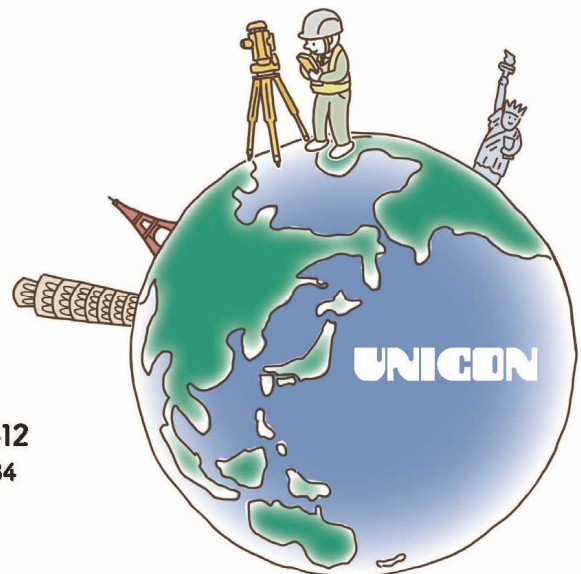
北海道と共に

SINCE1973

株式会社 ユニオン・コンサルタント

地球を探り、未来を築く

私たちは地盤の総合コンサルタントです。



web site

〒001-0045 札幌市北区麻生町7丁目3-12

TEL 011-746-8281 FAX 011-746-8284

<https://unioncons.co.jp>